

兵庫県のり漁場環境情報 (東播海域 11 号)

2023年 1月20日発行
兵庫のり研究所

海域全般に、小型珪藻のキートセロス、レプトシリンダラス、大型珪藻のユーカンピアが依然確認されています。栄養塩が大阪湾でも大きく低下していることから、窒素は、鋼管漁場で概ね2 $\mu\text{g-at/L}$ 前後、二見漁場以東の沖筋で1 $\mu\text{g-at/L}$ 台、高砂漁場以西の沖筋で1 $\mu\text{g-at/L}$ 以下、別府漁場～二見漁場西沖では陸水等の影響が見られ2～4 $\mu\text{g-at/L}$ 台の値と、海域東部でも低下しています。

(水温) 漁場内平均11.4℃。平年比0.9℃、昨年比1.9℃ともに高い。(塩分) 平均32.47psu。前回(32.31)より0.16psu高い。

(栄養塩、珪藻) 海域全般に、小型珪藻のキートセロス、レプトシリンダラス、大型珪藻のユーカンピアが確認された。キートセロス、レプトシリンダラスの発生量は、前回(1/12)調査より減少していた。大阪湾においてユーカンピアが多く発生していることから、ユーカンピアの発生量は、海域東部で増加、海域西部で横ばいであった。各海域のユーカンピア発生量(海水1mlあたり)は、林崎漁場で50～200細胞(前回値：5～50細胞)、魚住～別府漁場で20～250細胞(前回値：50～200細胞)、高砂～伊保・白浜漁場で100～350細胞(前回値：200～300細胞)であった。

| | 前回値 | 今回値 | 平年値 | 昨年値 |
|----|------|------|------|------|
| 水温 | 11.2 | 11.4 | 10.5 | 9.5 |
| 窒素 | 3.4 | 1.8 | 4.2 | 1.4 |
| リン | 0.47 | 0.35 | 0.43 | 0.28 |

(1/16)

(1/21)

西播地先

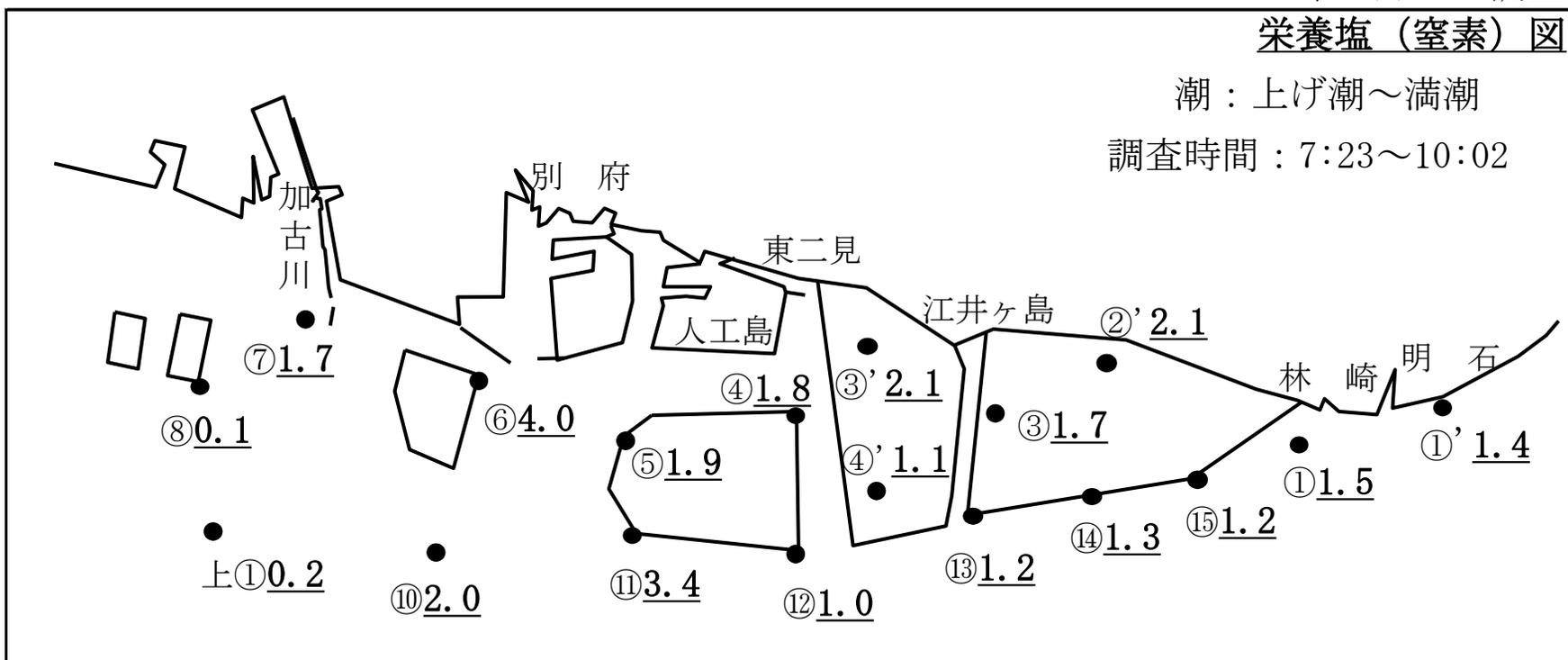
| | | | |
|------|----------|------|----------|
| 伊保 地 | 水温 10.6℃ | 伊保 沖 | 水温 10.6℃ |
| | 窒素 2.6 | | 窒素 0.2 |
| | リン 0.37 | | リン 0.36 |
| 白浜 地 | 水温 10.8℃ | 白浜 沖 | 水温 10.4℃ |
| | 窒素 1.8 | | 窒素 0.6 |
| | リン 0.36 | | リン 0.38 |

2023年 1月20日調査

栄養塩(窒素) 図

潮：上げ潮～満潮

調査時間：7:23～10:02



水温図

